

# Connect One

## プラットフォーム基盤の統合

LINEヤフー株式会社

2025/06 ver.1

LINEヤフー

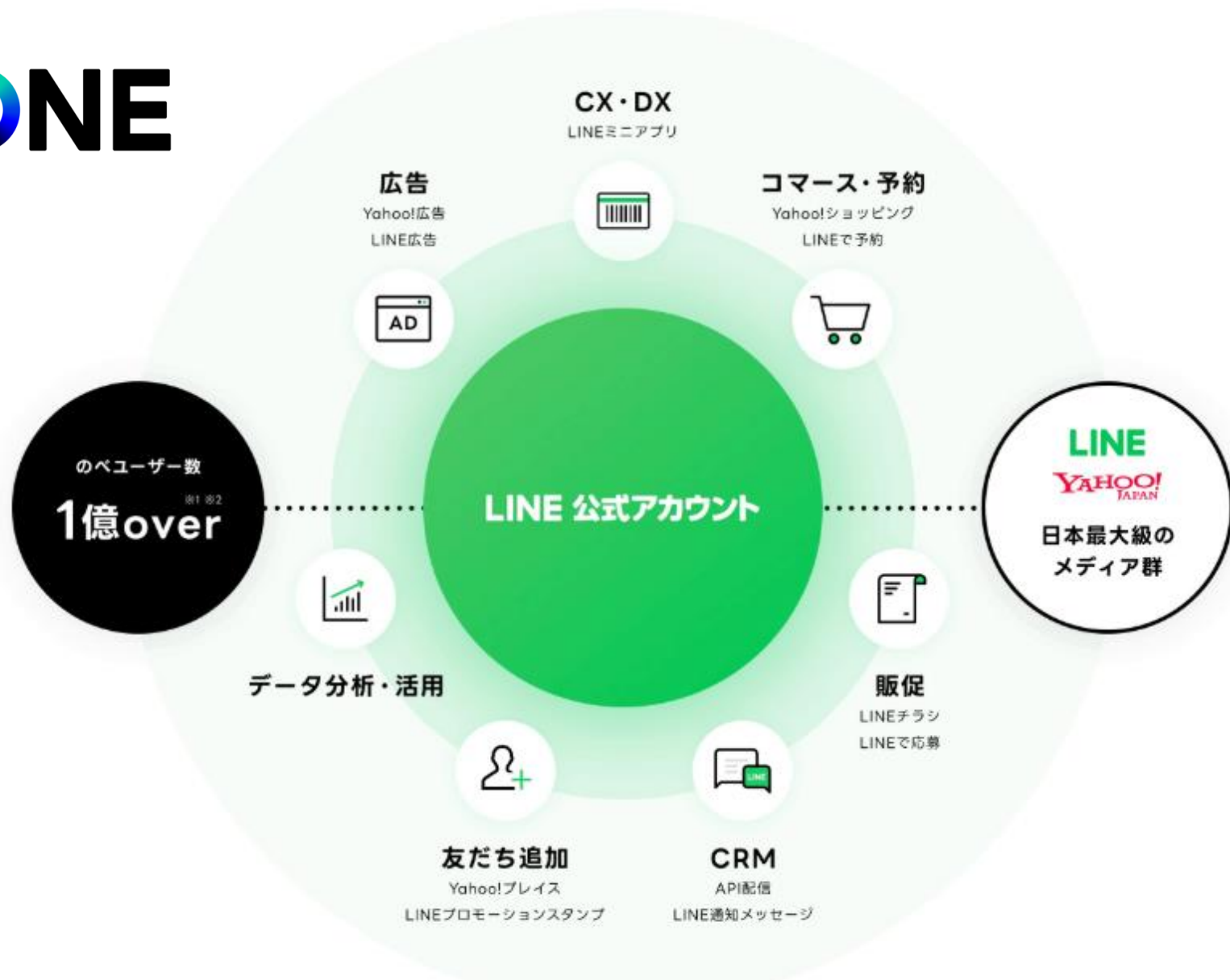
# CONNECT ONE

あらゆるビジネスソリューションを、LINE公式アカウントで

# CONNECT ONE

Connect Oneは、LINE公式アカウントに様々なビジネスソリューションをつなげ、企業やお店の総合的なビジネス支援を実現するLINEヤフーの新プロダクトコンセプトです。

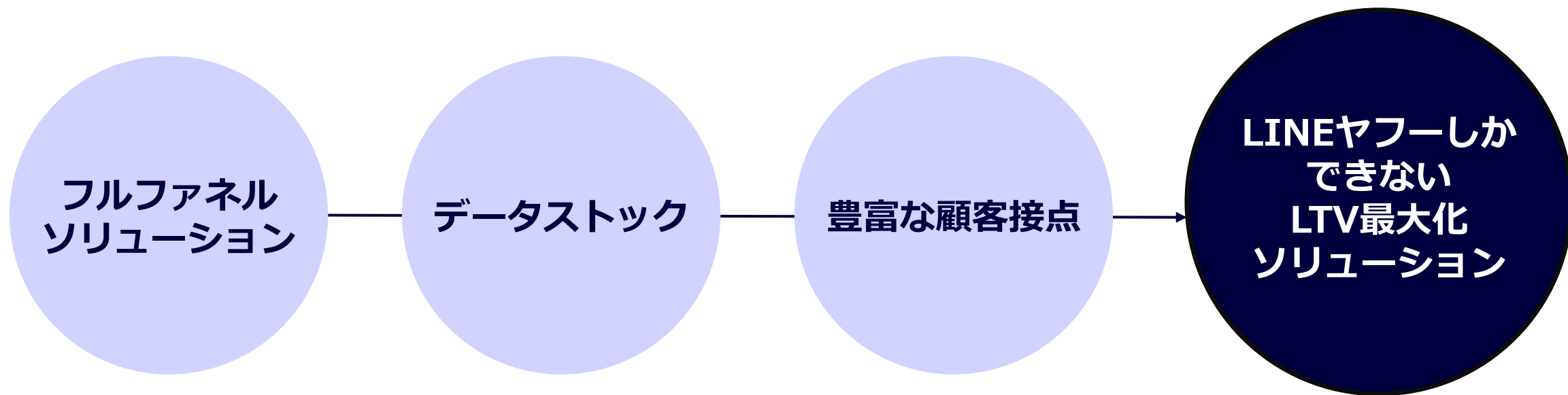
企業やお店は、LINE公式アカウントを通じて、メッセージ・チャットの他、広告・コマース・予約・販促・店舗DX・顧客分析などの幅広いビジネスソリューションを、1億人を超えるLINEヤフーのユーザーに向けて活用することができます。



## 企業やお店のLTVを最大化

# ビジネスの成長を支え続ける

企業やお店は、LINE公式アカウントから利用可能な多彩なフルファネルのビジネスソリューションを利用し、豊富なユーザーデータを活用しながら、あらゆる顧客接点で最適なコミュニケーションを行うことで、お客様一人ひとりにあった提案を届けることができます。  
その結果、ユーザーの Life Time Value（顧客生涯価値）を効率的に高め、ビジネスを継続的な成功へと導きます。



## 今後のロードマップ

# 2025年6月からプロダクトリリース

2025年6月～

### プラットフォーム基盤の統合

LINE公式アカウントを入り口にした総合ビジネスプラットフォームの土台の構築

2025年10月～

### ソリューション提供

LTVを最大化するビジネスソリューション・データプロダクトの拡充

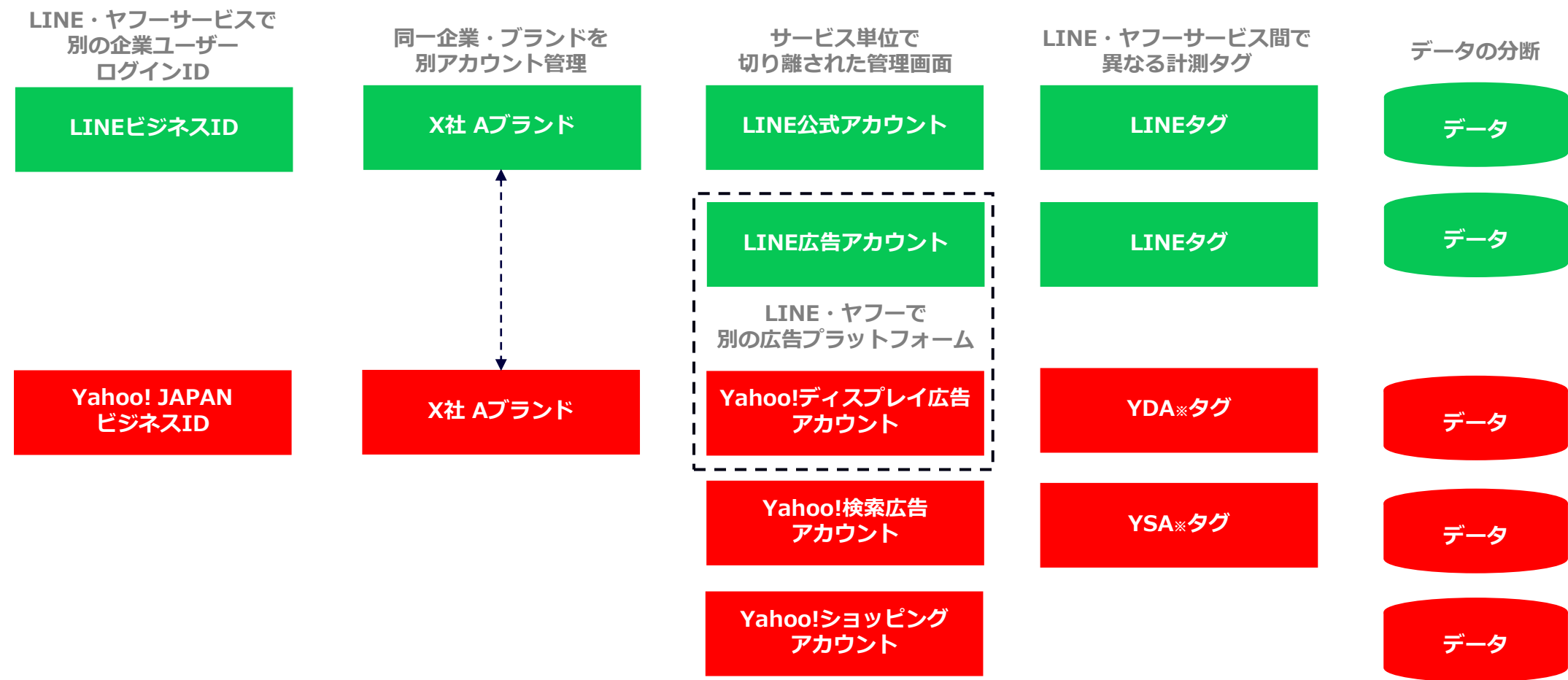
### 信頼性向上の取り組み

データ取得・取り扱いルールの精緻化、ユーザーにとっての安心な利用環境の構築

# プラットフォーム基盤の統合

# 現在の状態

現状は、サービスごとに情報が分散しており、**データやユーザー情報の横断活用が限定的な状況**です。  
また、企業様向けの管理画面やログインIDなどもサービスごとに異なっており、**シームレスにソリューションを活用しにくい状態**です。



※YDA : Yahoo!広告 ディスプレイ広告  
YSA : Yahoo!広告 検索広告

# 現在の状態

Yahoo!ショッピングでは  
リピーター



お店では新規ユーザー

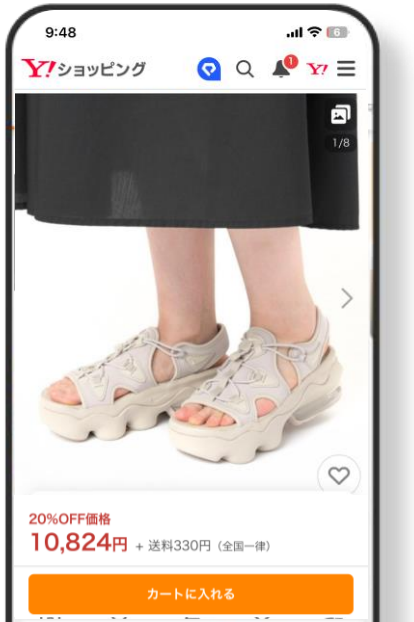


何度も  
買ってるから、  
新規クーポン  
使えない・・・

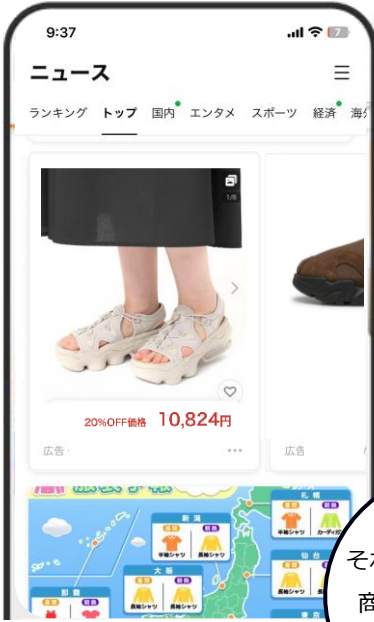


店舗利用ユーザー

販売している商品情報を



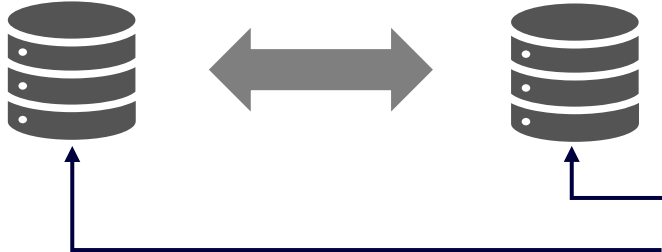
都度再入稿して広告出稿



それぞれのサービスに  
商品情報を入稿する  
のがめんどくさい・・・



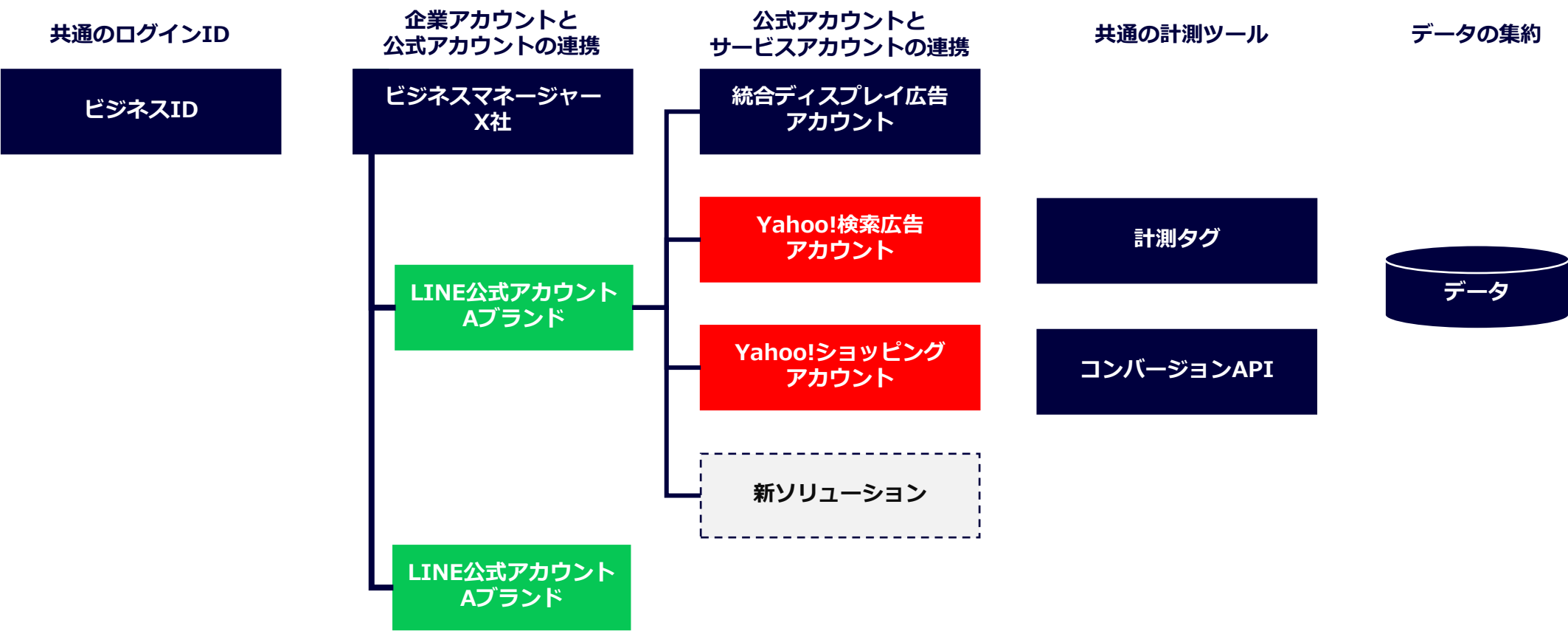
出店企業担当者





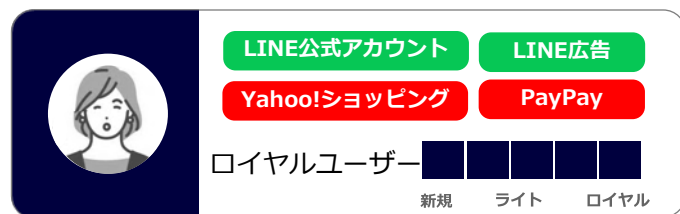
# 実現すること：プラットフォーム基盤の統合

サービスやアカウントの連携を進めることで、より一貫性のあるサービス体験と、効果的なコミュニケーションが実現可能になります。  
さらに、ログインIDの一元化をはじめ、分散していた運用基盤の統合により、業務効率や利便性の向上も目指していきます。



# プラットフォーム基盤の統合で実現する体験例

LINEヤフーサービスでロイヤルユーザーとしておもてなし

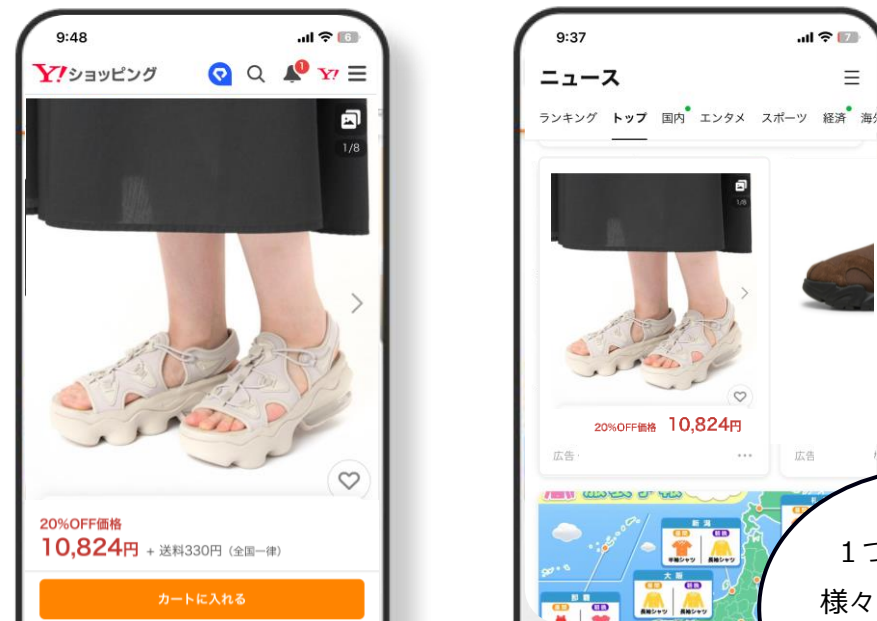


VIP扱い嬉しい！



店舗利用ユーザー

データを一元化し工数削減



1つのデータが  
様々なサービスに  
利用できて便利！



出店企業担当者

# プラットフォーム基盤の統合に向けたアップデート

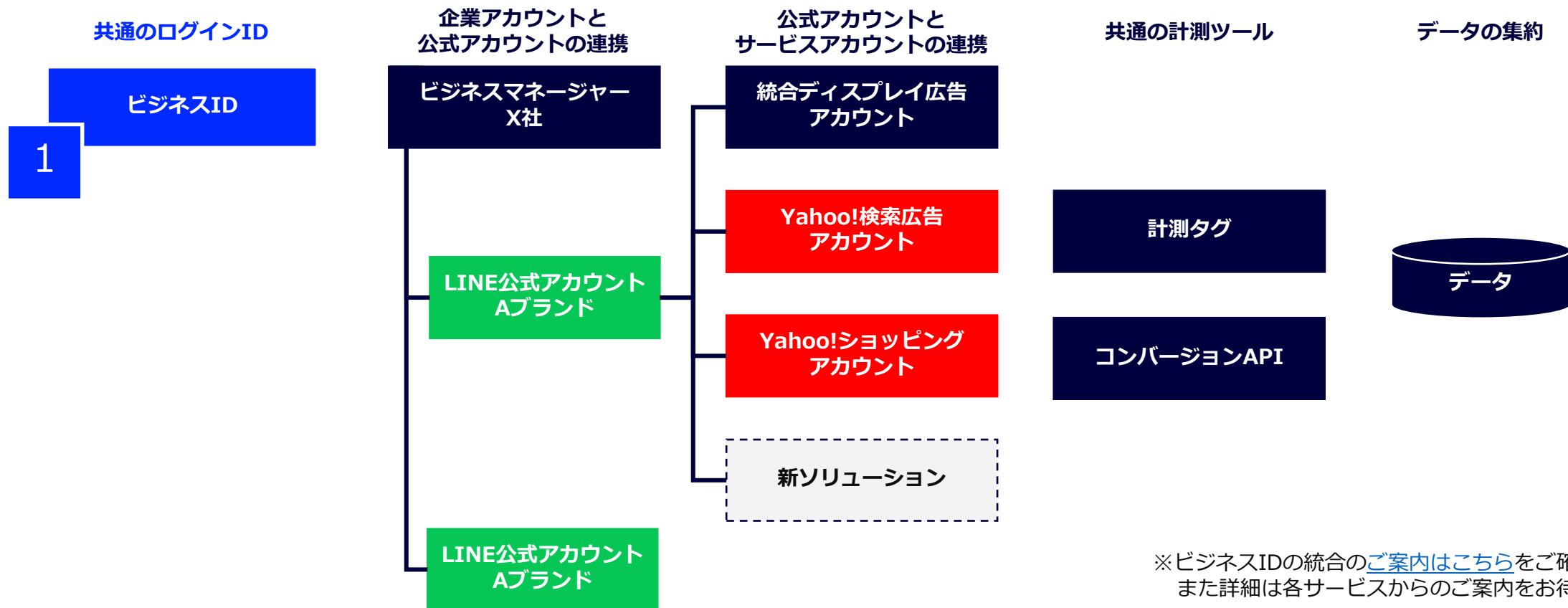
# プラットフォーム基盤の統合に向けたアップデート

- 1 ビジネスIDの統合
- 2 公式アカウントとビジネスマネージャー（企業アカウント）の連携必須化
- 3 新しい統合計測タグとコンバージョンAPIの提供
- 4 ディスプレイ広告のプラットフォーム統合

# 1 ビジネスIDの統合

2025年6月に「LINEビジネスID」と「Yahoo! JAPANビジネスID」は統合し「ビジネスID」になります。

各サービスに順次対応していき、今後はサービス全体をシームレスに行き来できるようになり、1つのビジネスIDで多くのサービスを利用することが可能になります。対象は「LINEビジネスID」もしくは「Yahoo! JAPANビジネスID」でアカウント開設もしくは管理画面にログインしているサービスになります。

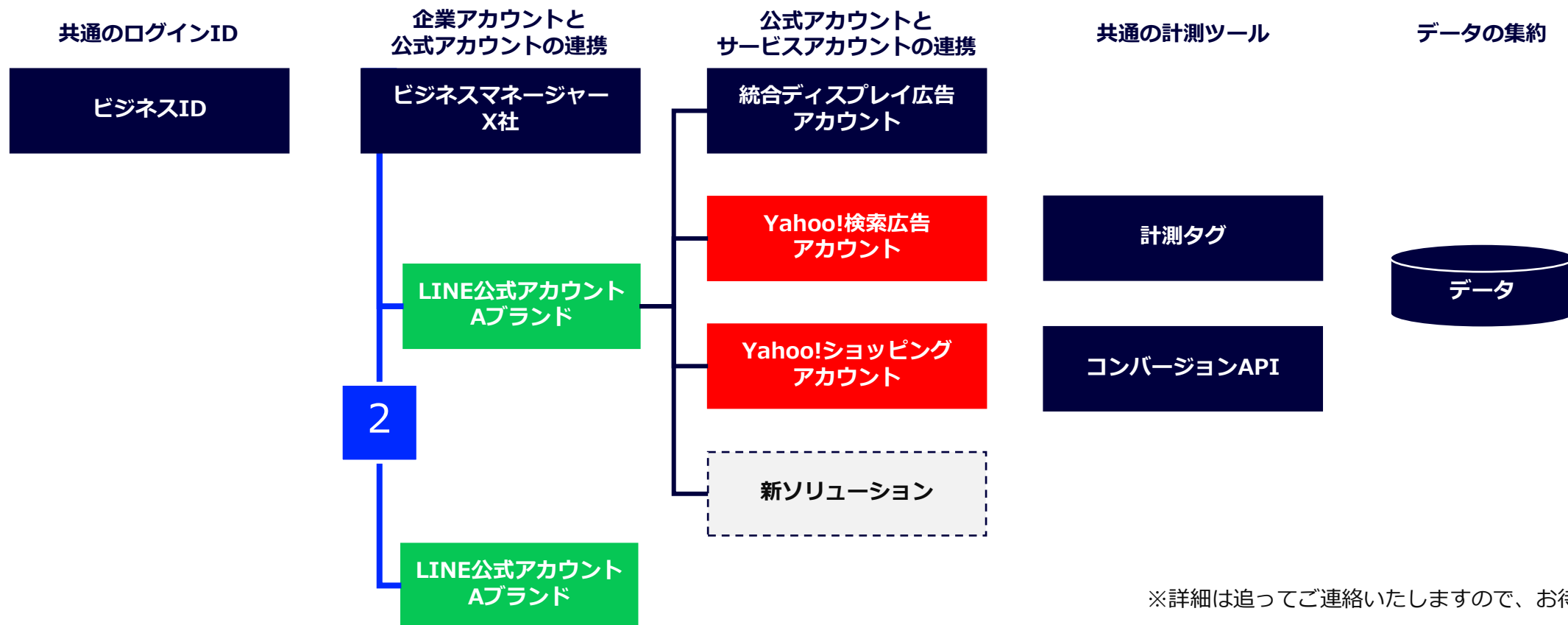


## 2 公式アカウントとビジネスマネージャー（企業アカウント）の連携必須化

まず公式アカウントとビジネスマネージャーの連携を行い、企業単位での情報一元管理を可能にしていきます。

- ・ 2025年6月：LINE公式アカウント新規開設時にビジネスマネージャーとの連携必須化
- ・ 今後：すべての公式アカウントにビジネスマネージャーとの連携必須化

さらに、2026年にかけて公式アカウントに各サービスアカウントを連携していく予定です。



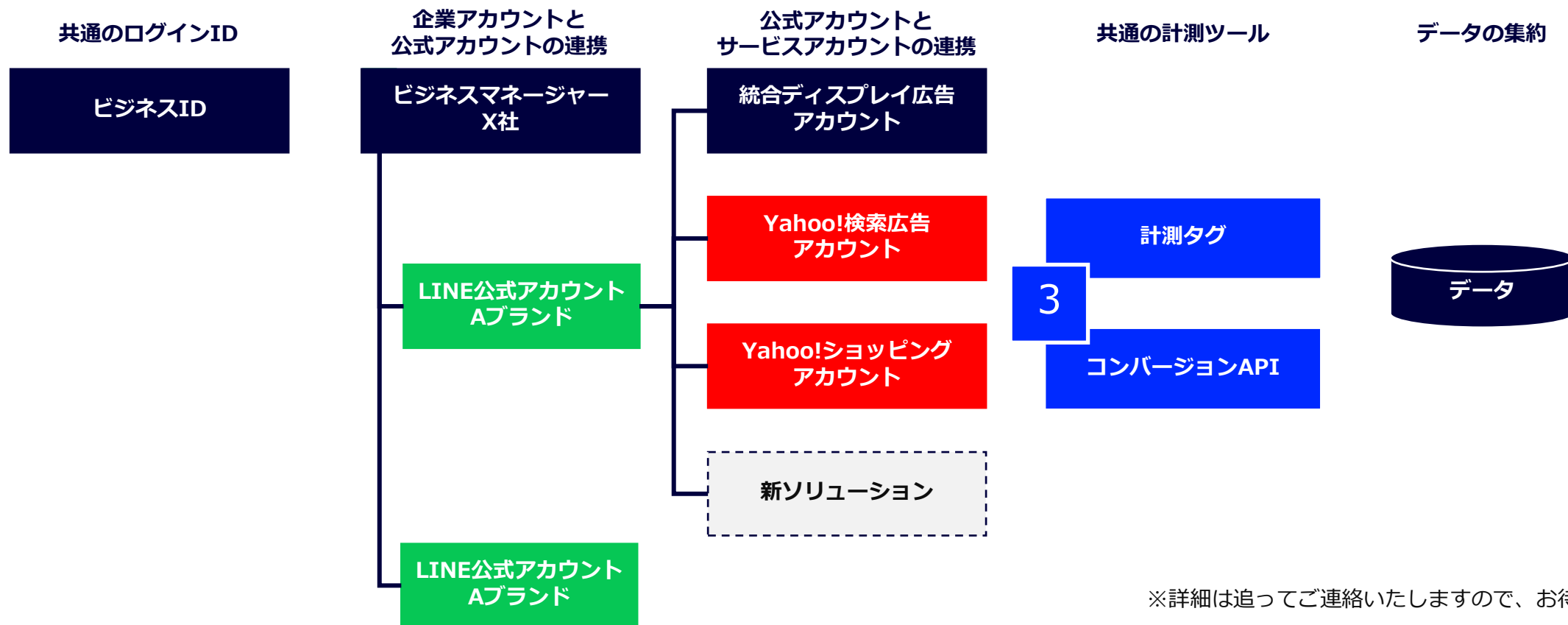
※詳細は追ってご連絡いたしますので、お待ちください。

## 3

## 新しい統合計測タグとコンバージョンAPIの提供

各サービスのデータを集約していくため、**新しい統合タグとコンバージョンAPI**を提供していきます。

まずは、**先行して2025年6月にYahoo!広告 ディスプレイ広告へ提供を開始し**、順次対象を拡大して、今後は公式アカウントやイベントマネージャーでの提供も予定しています。また企業アカウント単位でも管理・把握ができるよう、今後ビジネスマネージャーでの運用なども視野に入れ全体の情報が集約できるようにしていく予定です。

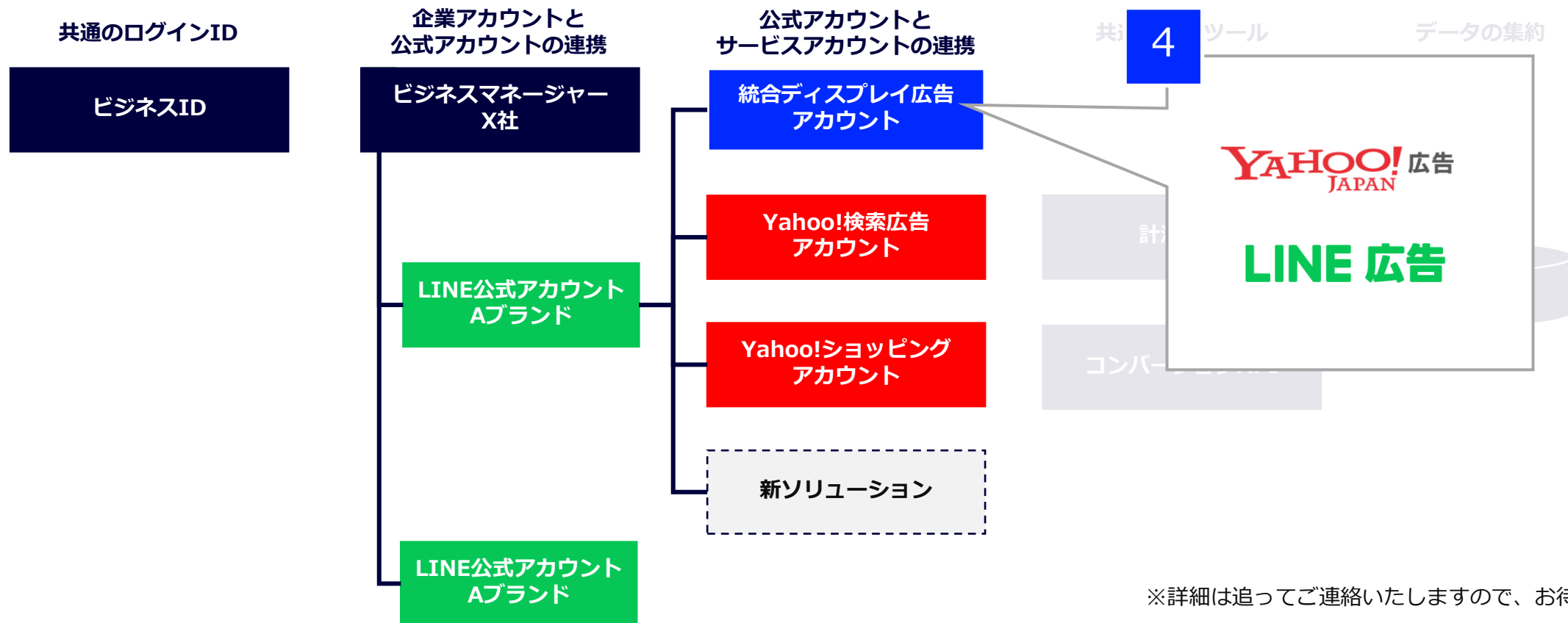


※詳細は追ってご連絡いたしますので、お待ちください。

## 4 ディスプレイ広告のプラットフォーム統合

今後LINE広告とYahoo!広告 ディスプレイ広告のプラットフォームを統合予定です。

運用工数の削減、パフォーマンスの向上、コミュニケーションの改善、接触ユーザーの解像度アップを目指します。



※詳細は追ってご連絡いたしますので、お待ちください。



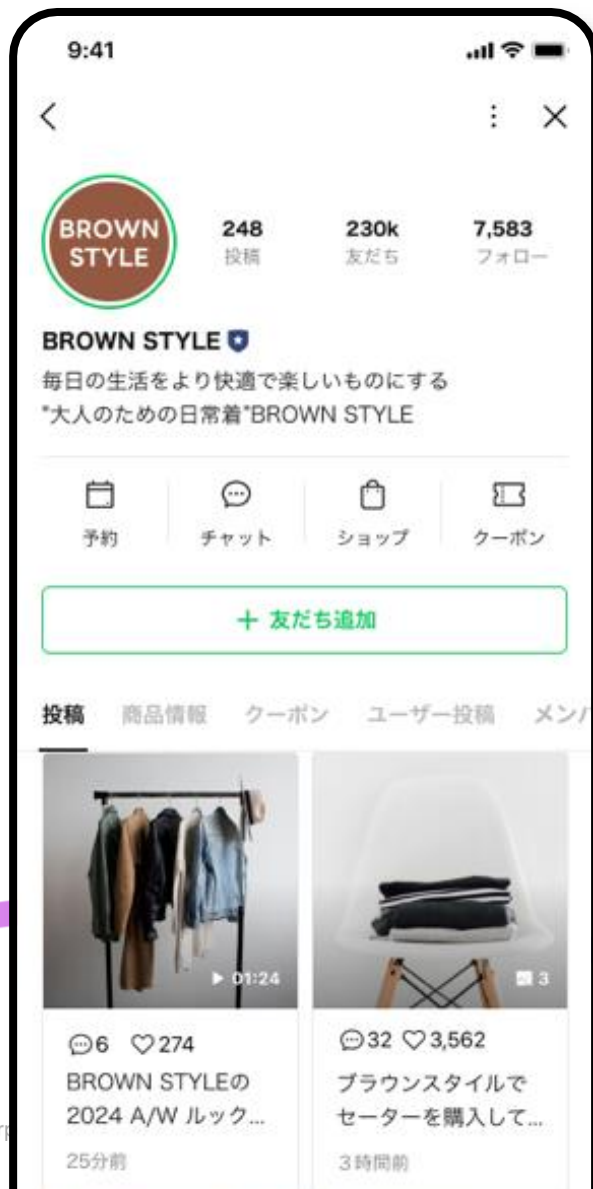
# 2025年10月頃予定のアップデート

## 2025年10月頃予定のアップデート

- ① **ビジネスプロフィール** 2025年10月より随時、機能提供予定
- ② **ビジネスマネージャーインサイト** 2025年10月以降予定

その他「LTVの最大化」や「信頼性の向上」につながる仕組み・ソリューションを順次追加

# 1 ビジネスプロフィール



## ビジネスプロフィール

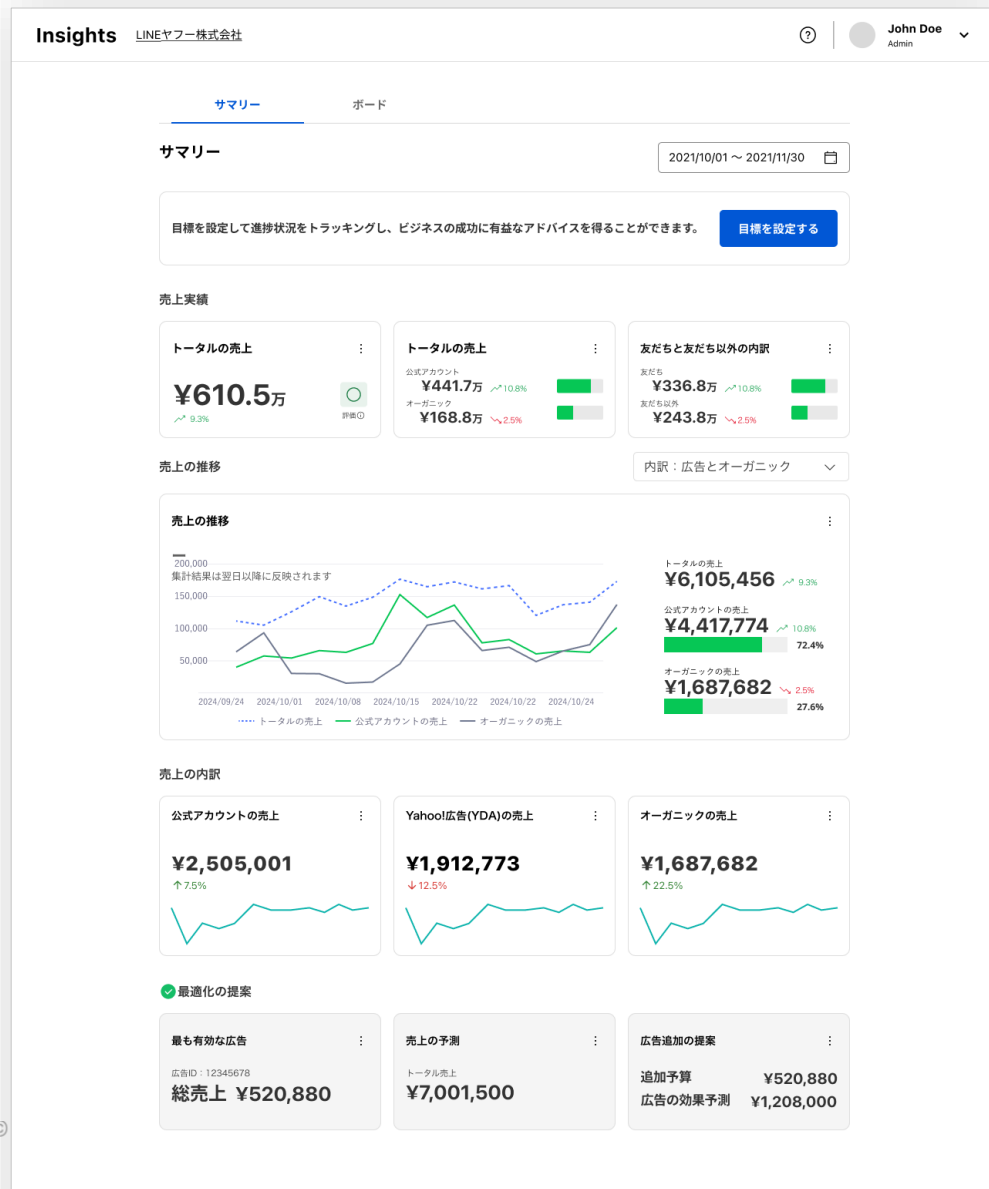
2025年10月から随時機能提供開始！

企業の  
コンテンツをつなぐ  
情報ポータル

LINEやフーの  
メディアと連動し  
多くのユーザーに  
届く

アクションまで  
シームレスに完結

## 2 ビジネスマネージャーインサイト



## 2025年10月以降 ビジネスマネージャー インサイト

LINEヤフーのデータと1st Partyデータを統合・可視化  
顧客の反応・変化をリアルタイムに捉え、施策のプランニングを支援

LINEヤフーの  
プロダクト横断で  
効果を可視化

分析リソースの  
最適化

顧客の  
エンゲージメント  
可視化

上記は2025年6月時点で予定している内容の一部となります。

他にも順次展開を予定しておりますので、詳しくは近くなりましたら改めてご案内させていただきます。

A woman with brown hair, wearing a white blouse, is looking upwards and smiling. The background is light blue with numerous diagonal streaks in red, green, and blue. The text is positioned on the right side of the image.

**そのつながりには、次がある。  
LINEヤフー for Business**



**LINEヤフー**